

# Interview

楽団員インタビュー Vol.66

ステージから見る  
たくさんのお客様と  
たくさんの拍手が嬉しい

首席ホルン 井澤 滉一  
Koichi Izawa, Principal Horn



## ◆ホルンを始めたきっかけは？

中学校の吹奏楽部に入部し、楽器体験でホルンを演奏してみてすぐ音階が吹けたのと、楽器の形が好きだったから。

## ◆オーケストラプレイヤーを目指した きっかけは？

高校生の頃に入っていたジュニアオーケストラでドヴォルザークの「新世界より」を演奏した時、練習やリハーサルで1回もうまくいかなかったソロが本番だけ奇跡的に成功して、そこからもっとホルンを頑張りたいと思うようになりました。

## ◆好きな作曲家・曲は？

- ・モーツァルト：交響曲第41番「ジュピター」
- ・ベートーヴェン：交響曲第4番
- ・ドヴォルザーク：交響曲第7番
- ・ブラームス：ドイツ・レクイエム
- ・シューマン：交響曲第1番「春」

リヒャルト・シュトラウス、ブルックナー、マーラーの作品も大好きです。

## ◆ホルンの魅力は何ですか？

金管楽器、木管楽器、弦楽器と、様々な楽器とアンサンブルできるところ、柔らかくて甘い音から力強くてパワーのある音まで、幅広い表現ができるところが好きです。

## ◆好きなホルン奏者はいますか？

これまでに習った先生方の演奏や音はもちろん大好きですが、最近はバイエルン放送交響楽団のCarsten Duffinさんが好きでよく聴いています。

## ◆使用している楽器について教えてください。

アレキサンダー103です。

## ◆山形でお気に入りのものや、好きな場所 ありますか？

フルーツがおいしくてよく買って食べています。また、温泉が好きで、大江町のテルメ柏陵にたまに行ったり、近くを通る時には天童の道の駅の足湯に入ったりしています。

## ◆趣味や特技はありますか？

今年初めてスキーをして、楽しかったので続けていきたいと思っています。ボウリング、ダーツ、ビリヤードをするのも好きです。

## ◆最後に、お客様へのメッセージをお願いします。

ステージから見る山形交響楽団の演奏会は、いつも温かいお客様でいっぱい、演奏後にはたくさんの拍手をいただけて、本当に嬉しく思っております。良い演奏をお届けできるようますます頑張りますので、ぜひ応援をよろしく願いいたします！